

市立第八中学校シミュレーション(第三版)

1 学校現況等

周辺環境：	甲州街道北側，三鷹市境，白百合女子大学，都営仙川アパート近辺。住宅街。
学校概要：	9クラス，生徒263人，都職員21人，市職員1人（臨時，嘱託含まず）
対応時想定：	教職員自身の子どもの引き取り，家族介護等でやむを得ず1日目の終業時間後に帰宅することを想定する（40%減，21人→13人）なお，帰宅した職員の翌日以降の交代出勤については，各職場で事前に状況把握しておく。
中学生奉仕活動：	3年生中心（避難者への食事等配布を担当）
学区人口：	昼間の人口約22,000人，夜間人口約23,000人（2005年国勢調査）
収容可能人数：	一時収容 996人，長期滞在 498人（地域防災計画による）

2 想定される係〈全体責任者：学校長 ●●〉

児童・生徒対応班（責任者：生活指導主任 ●●）◎は各係のリーダー

担当	業 務 内 容	担当者
情報連絡係	人的・物的被害その他の異常事態を各係から報告を受け，学校長及び災害対策教育部へ連絡する。その他，災害に係る情報を収集し，関係者に連絡する。	◎●●
避難誘導係	校庭（体育館）に避難誘導に当たる。広域避難所までの避難経路の確認を行う。児童・生徒の引渡しを行う。行方不明の児童・生徒の捜索を消火・巡視係に依頼する。	◎●●、●●、●●、●●、●●
消火・巡視係	校舎の被害の確認，行方不明の児童・生徒の捜索，初期消火，火元の遮断，出火防止対策，火災の警戒，ガス，水道等の元栓や理科薬品保管等の点検を行い，点検結果等を情報連絡係に連絡する。	◎●● ●● ●●
救護係	養護教諭を中心とする。救急薬品の確保，軽傷者への救急措置に当たる。重傷者については，応急手当を行い，災害対策本部，医療機関，医療救護所又は仮救護所に速やかに連絡をとるよう情報連絡係に指示する。心のケアへの対応をする。	◎●●
搬出係	重要文書の搬出。校舎内での火災や校舎への延焼のおそれがある場合は，非常持ち出し品を搬出し，管理する。なお，非常持ち出し品を搬出する事態が生じない場合は，他の係への応援要員とする。	◎●●

避難所支援班（責任者：副校長 ●●）

担当	業 務 内 容	担当者
総務・情報係	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営本部設置場所の決定 情報の収集，整理，確認及び伝達 避難者名簿の作成，整理，管理 	◎●● ●●
	<ul style="list-style-type: none"> 避難所運営連絡会の設定 避難所内の情報提供場所の設置 市災害対策本部との連絡調整 	

避難所係	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所に使用するスペース ・立ち入り禁止区域の指定 ・避難者の誘導 ・避難所生活のルールの方策 ・ボランティアの組織化 	◎●●● ●●●●
物資係	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄用品の管理, 配給 ・救援物資の受入れ, 整理, 管理, 配給 ・飲料水, 生活用水の確保, 配給 ・炊き出し 	◎●●● ●●●● ●●●●
救護・衛生係	<ul style="list-style-type: none"> ・医療救護所設置場所の事前確認 ・医療救護所への協力 (設置されない又は設置されるまで応急手当の実施) ・仮設トイレの確保・設置 ・トイレ用水の確保 ・トイレ, ごみ集積場の清掃 ・衛生管理 ・PTSDへの対応 	◎●●● ●●●● ●●●● ●●●●

1日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
11:24	多摩直下型震度7の地震発生。倒壊家屋多数。京王線運転見合わせ。市内全域で電気・ガス・上下水道供給停止。道路は通行不能又は渋滞	市民に対し、防災行政無線で、地震の情報、火の元の確認を周知する(総合防災安全課)	<p>〈学級担任〉</p> <p>①生徒に机の下にもぐり込むなどの避難をさせ、安全確保(1次避難)</p> <p>〈消火・巡視係〉</p> <p>①理科室, 家庭科室など火気の安全を確認。</p> <p>②学校周辺の火災発生の確認。</p> <p>※学校長を学校防災本部長とし、生活指導主任と教員9人で保護者の引取りまで生徒対応。避難所開設・運営は副校長ほか9人と市職員1人で従事</p> <p>〈避難誘導係〉</p> <p>①体育館の安全確認後、一旦体育館に避難(2次避難)</p> <p>②生徒の負傷状況の確認。応急処置。学校医が到着するまで対応。</p>	<p>避難所運営</p> <p>→発災初期段階では、教職員が中心的な役割を担う(地域防災計画・学校防災マニュアル)</p> <p>学校と地域</p> <p>→避難所の開設・運営には、地域の方々の協力が不可欠。</p> <p>役割分担の確認</p> <p>→学校は、生徒の安全確保体制と避難所開設体制がとれるよう役割を分担しておく</p>

<p>11:25</p>	<p>市内各駅、 滞留者多数 発生、負傷 者も多数。 市内で火災 も発生。</p>	<p>①来庁者の安全 確保 ②業務停止 ③総合防災安全 課が初動本部 を立ち上げ</p>	<p>トイレの問題 →携帯トイレ使用。 組立てトイレは、体 育裏に設置。汚物は 収集車の入りやす い場所に一時保管</p> <p>情報収集 →備蓄倉庫からラジオ を取りだし、情報収 集する（調布FM 83.8MHz）</p>	<p>備蓄品と鍵の確認 →教職員全員が備蓄品 な内容と備蓄庫の鍵 の所在を把握してお く。</p> <p>※ 教室配置 2F 1A 教室（災害対策本部） 職員室（本部・職員宿泊室） 視聴覚室（乳幼児連れ、妊婦） 1F 美術室（救護室） PC室（高齢者・障害者） 3F, 4Fは生徒避難所 校舎外 体育館（一般避難所） プール更衣室（遺体安置所）</p>
<p>11:30</p>		<p>①庁内・各施設 の安全確認 ②市民を安全な 場所に移動さ せる ③災害対策教育 部設置</p>	<p>避難所レイアウト・教 室使用計画表・案内板 の掲示 →事前準備してある避 難所レイアウト・教室 使用計画表・案内板を 所定位置に掲示する。 体育館は生徒で一杯</p>	<p>共通課題 →災害備蓄倉庫に2ℓペ ットボトルを保管。今後学 校で保管可能か検討。 受水槽の水の確保（直 結式でない学校）。 トイレは流さない。 蛇口は開栓しない。</p>
<p>11:40</p>		<p>①市民に対し、 防災行政無線 で、避難所開設 を周知する（総 合防災安全課）</p>	<p>〈消火・巡視係〉 ①校舎の安全確認後、使用不可 の教室がある場合にはその旨 掲示。その後、生徒は教室に 移動（割れたガラス除去） 〈情報連絡係：副校長〉 ①災害伝言版、学校HP 掲示板、 学校安全安心メールで災害保 護者に対し生徒の状況報告と 引き取り依頼（非常電源利用）</p>	

11:45			<p>中学生の奉仕活動</p> <p>※避難所でのボランティア活動に従事してもらうためには、事前に保護者に承諾・確認をとっておき、名簿を作成しておく</p> <p>※ 兄弟関係の引取確認</p>	<p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者が駆け付け始める。生徒が教室移動を終えたら、避難者を体育館へ。避難所開設。</p> <p>②小さな子ども連れや妊婦の方、高齢者は、障害者は別室に誘導。</p> <p>③地域の方、教人到着</p> <p>共通課題</p> <p>→避難者の靴の保管のためのビニール袋を備品に追加する必要がある（総合防災安全課）</p>
11:50			<p>〈避難誘導係：学級担任〉</p> <p>①保護者への引渡し始まる</p> <p>→生徒の引渡しは、原則各教室で、学級担任が責任をもって行う</p>	<p>共通課題</p> <p>→医療機関での治療が必要な負傷者の運搬体制は？</p>
12:25	①災害対策教育部から避難所責任者を派遣		<p>共通課題</p> <p>→学校内に設置する救護所に。重傷者は、<u>慈恵大学第三病院</u>、<u>杏林大学病院</u>へ</p>	<p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①ケガ人の応急処置を保健室で養護教諭が対応。</p> <p>※養護教諭による対応が不可能な場合にそなえて、看護師の資格がある保護者や地域人材を事前に調査</p> <p>②避難者 850 人</p>
12:30	①市災対本部設置（総合防災安全課）		<p>避難所の運営について協議</p> <p>→学校長、避難所運営責任者、避難者、地域の方々と協議。</p> <p>副校長は避難所運営責任者と引き継ぎを行う。</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①災対教育部に現況報告（副校長）</p> <p>第1次地域応援体制づくり（地域の方々と相談する）</p>
12:40	①災対教育部職員到着			<p>①災対教育部職員到着。学校と協力して避難所運営に当たる</p>

13:00		①収容人員いっぱいの場合、 緑ヶ丘小及び 都立神代高校 へ誘導検討	<p>〈物資係〉</p> <p>①生徒に水を提供 (可能なら給食, 牛乳提供)</p> <p>中学生の奉仕活動 →避難者に飲料水の配布</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>第八中学校の課題2 →近隣の三鷹市民の避難も想定される。 収容人員いっぱいの場合、緑ヶ丘小及び都立神代高校と連携</p> <p>〈避難所係〉</p> <p>①避難者1,000人。第八中学校避難所満員</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①避難者に水を提供</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告(副校長)</p> <p>②これ以降他の施設への誘導を災害対策本部に連絡。</p>
13:30		市災害本部から職員5人派遣	<p>学校から災害対策教育部へ報告 →防災行政無線で、児童の状況・避難者数(男女別)・負傷者数を15:00, 17:00, 19:00, 21:00(副校長担当)</p>	<p>情報提供(随時) →避難者に対して、ラジオ)や掲示板で情報提供(調布FM83.8MHz)</p> <p>〈救護・衛生係〉</p> <p>①避難所に死亡者搬入。毛布で包みプール更衣室で一時保管</p>
15:00		災対本部招集	① 生徒引き取り率 5% 263人の5% 約13人	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p>

<p>震度 5 弱の 余震発生</p>		<p>市職員到着</p>	<p>〈学級担任〉 ①生徒に机の下にもぐり込むなどの避難をさせ、安全確保（1次避難） 〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p> <p>共通課題 →バール・ジャッキなどの工具類も救助活動に必要な</p> <p>アルファ米 →煮炊きができず、お湯が作れない場合は水で。その時は早めの準備が必要。</p> <p>生徒引き取り率 20% 263人の20% 約52人 <u>教職員自身の子どもの引取り</u> 家族介護等で40%帰宅 21人の40% 8人</p> <p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>災対教育部に現況報告（副校長）</p> <p>〈物資係〉 ①備蓄倉庫から使うと想定される物を外に出す 準備しておく物 懐中電灯、ローソク（状況による）体育館マット・畳・毛布・ストーブ・段ボール・バケツ・トイレ用の水</p> <p>〈市職員〉 ①到着した市職員は、避難所運営に従事</p> <p>〈市職員〉 ①市職員は、校舎と体育館の間の自転車置場に組立トイレ設置</p> <p>①地域の方々と学校医到着</p> <p>第2次地域応援体制づくり （地域の方々と協力体制をつくる）</p> <p>〈物資係〉 ①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 災対教育部に現況報告（副校長）</p>
15:05				
15:10				
16:00				
17:00				

17:30			<p style="text-align: center;">生徒奉仕活動 (生徒や避難者への食事・水の提供)</p> <p>①生徒約210人(80%)に 食事・水を提供</p> <p style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;">備蓄品の点検 →宿泊想定数に見合 う数量の確保</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者1,000人に食事・水を提供 (残4850食)</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①<u>災対教育部に現況報告</u>(副校長) ※避難者名簿の作成開始 (体育館ロビーに設置及び掲示板)</p>
18:30			<p style="text-align: center;">共通課題</p> <p>→備蓄毛布が足り ない。市災害備蓄 倉庫から補充する (災害対策市民部, 生活文化スポーツ部が 輸送担当)</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者名簿の作成</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①毛布等の提供(備蓄400枚) ※地域から布団・毛布の提供は可能 か?</p>
21:00	災対本部招集		<p>生徒引き取り率40%</p> <p>263人の40% 約105人</p> <p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任 者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状 況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u>(副校長)</p>
22:00			<p style="text-align: center;">〈救護・衛生係, 避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認</p> <p>① 生徒引き取り率50%</p> <p>263人の50% 約132人</p> <p>②生徒約132人宿泊</p> <p>③教職員交代で仮眠</p>	<p>①避難者800人宿泊</p> <p>②市職員と地域の方交代で仮眠</p>

2日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		災対本部招集	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〈救護・衛生係, 避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認</p> </div> <p>〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (副校長)</p>
10:00			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 20px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>共通課題 →遺体を総合体育館への運搬体制 (災害対策福祉健康部福祉班が担当)</p> </div>	<p>①総合体育館へ遺体の搬出</p>
11:00			<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> (副校長)</p>
11:24	24時間経過			
11:30			<div style="border: 1px solid black; background-color: #f0e6ff; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>生徒奉仕活動 (生徒や避難者への食事・水の提供)</p> </div> <p>① 生徒に食事と水を提供 約79人分 (30%)</p>	<p>①避難者700人に食事・水を提供 (残4050食)</p>

17:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長）
17:30			生徒奉仕活動 （生徒や避難者への食事・水の提供）	
			〈物資係〉 ① 生徒に食事と水を提供 53人分（20%）	①避難者 500 人に食事・水を提供（残 3450 食）
21:00		災対本部招集	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長）
22:00			〈救護・衛生係、避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認	
			① 生徒引き取り率80% 263人の80% 210人 ② 生徒53人宿泊 ③ 教職員交代で2時まで仮眠	①生徒20%の53人の生徒は保護者負傷等迎えに来れず 避難者500人 ②市職員と地域の方交代で仮眠

3日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①交代で仮眠	①交代で仮眠
9:00		災対本部招集	〈救護・衛生係、避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認	

11:00		<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（副校長）</p> <p>生徒53人（20%の生徒は保護者負傷等迎えに来れず）避難者500人</p>	<p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（副校長）</p>
11:24	48時間経過	<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>		
11:30		<p>生徒奉仕活動（生徒や避難者への食事・水の提供）</p>		
17:00		<p>〈情報連絡係〉</p> <p>校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告</p>	<p>① 生徒に食事と水を提供</p> <p>53人</p>	<p>①避難者500人に食事・水を提供（残2850食）</p> <p>〈物資係〉</p> <p>①食事提供の準備</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p> <p><u>災対教育部に現況報告</u>（副校長）</p>
17:30		<p>① 生徒に食事と水を提供</p> <p>53人分</p>		<p>〈物資係〉</p> <p>①避難者500人に食事・水を提供（残2250食）</p> <p>〈総務・情報係〉</p> <p>①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告</p>

21:00		災対本部招集	〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	災対教育部に現況報告（副校長）
22:00			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 〈救護・衛生係，避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認 </div> ① 生徒引取り率 90% 263人の90% 237人 ②生徒26人宿泊 ③教職員交代で仮眠	〈総務・情報係〉 ① 生徒26人（保護者負傷等で迎えに来れず）避難者500人 ②市職員と地域の方交代で仮眠

4日目

時間	状況	調布市の対応	生徒への対応	避難所の対応
2:00			①教職員交代で仮眠	①市職員と地域の方交代で仮眠
9:00		災対本部招集	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 〈救護・衛生係，避難所係〉生徒・避難者の健康状態の確認 </div>	
			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長） 生徒26人（10%の生徒は保護者負傷等で迎えに来れず）避難者500人
11:00			〈情報連絡係〉 校長または副校長は避難所責任者に生徒の状況を報告	〈物資係〉 ①食事提供の準備 〈総務・情報係〉 ①避難者数・負傷者数の避難者の状況を避難所責任者へ報告 <u>災対教育部に現況報告</u> （副校長）
11:24	72時間経過			

第八中学校の課題

- ①避難所での中学生の奉仕活動に対して、事前に保護者の理解を求める。
- ②収容人員いっぱいとき、緑ヶ丘小学校及び都立神代高校と連携を図る。両校もいっぱい場合は災害対策本部の指示に従う。